

盛岡市立病院

Morioka Municipal Hospital

盛岡市立病院は、盛岡医療圏の医療機関と連携しながら、重急性期の患者さんの受け入れをおこなっています。その後の療養期間のケアや社会復帰への支援も積極的にすすめています。

[基本理念]

- 優しさといわりのある病院
- 信頼され優れた医療の病院
- 開かれた地域医療のための病院



あってもよい病院から
無くてはならない病院へ



盛岡市立病院 院長 / 加藤重信

基本は「地域に寄り添った地域のための病院」

- 民間医療機関にとって不採算部門の医療提供
感染症病床(1類・2類)
エボラ出血熱・新型コロナウイルス感染症等
精神科病棟(認知症の周辺症状含)
盛岡医療圏で総合病院の精神科病棟は医大と市立のみ
- 地域と連携した生活支援型医療
地域包括ケア病棟をもち地域包括ケアシステム
(地域の医療は地域で守る)を推進
- 初期救急医療の充実
医大が内丸で対応した1.8万人/年の初期救急患者に対応
三次救急(医大)や二次救急(県中)との役割分担